

SakaiによるWebポータルフォリオ構築と 他システムとの連携

熊本大学

大学院社会文化科学研究科 教授システム学専攻
総合情報基盤センター, eラーニング推進機構

中野裕司, 宮崎誠, 井ノ上憲司, 根本淳子,
松葉龍一, 喜多敏博, 久保田真一郎, 鈴木克明



Kumamoto University

国立大学法人 熊本大学

学内基盤整備：学務情報SOSEKI+Portal (SSO)+全学LMS

- GPでの取組
 - 平成15年度特色GP「IT環境を用いた自立学習支援システム」
 - 平成16年度特色GP「学習と社会に扉を開く全学共通情報基礎教育」
 - 平成18年度特色GP「工学教育から発信する大学教育の質保証」
 - 平成18年度現代GP「eこころ学習プログラムの開発」
 - 平成19年度大学院教育改革GP「IT時代の教育イノベーター育成プログラム」
 - 他のGPにおいても、様々な局面で関連
- 総合情報基盤センター（平成14年度）
- 大学院教授システム学専攻（平成18年度）
- eラーニング推進機構（平成19年度）
- NIMEと包括的連携協定（平成19年度）

熊本大学大学院 教授システム学専攻の概要



Kumamoto University

日本初!

eラーニングによるeラーニング専門家養成大学院

- 平成18年4月修士、20年4月博士後期課程開設
- 学位：修士（教授システム学/学術）＋博士（学術）
- 定員：15名（修士）＋3名（博士）
 - 修士課程は「教育訓練給付制度」の対象講座に
 - 首都圏はじめ全国から、主として社会人が入学
 - 修了と同時にeLC「eラーニングプロ資格」取得可
- 科目等履修生も募集

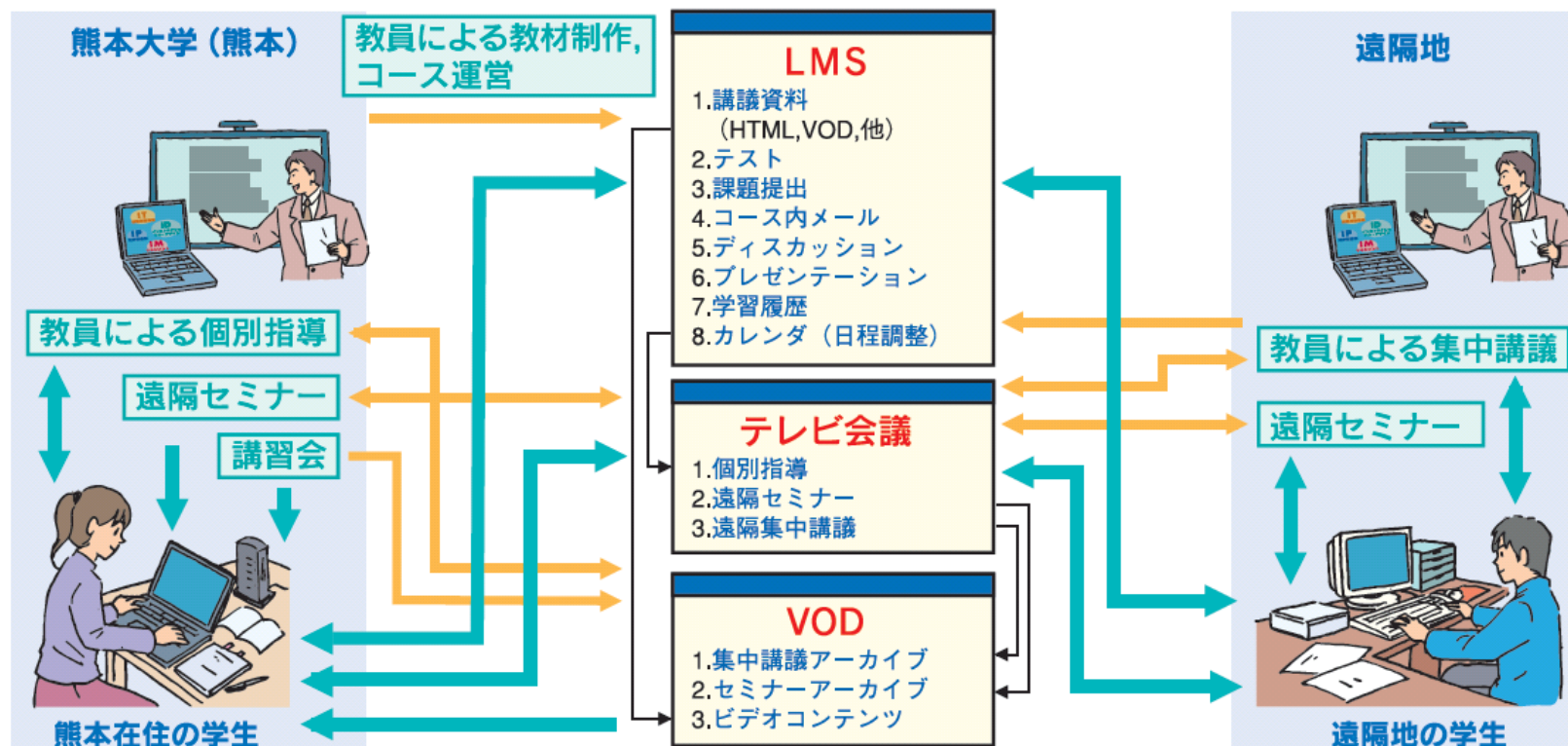
大学院教授システム学専攻

全国どこからでも授業を受けられるインターネット大学院



Kumamoto University

どこからでも 働きながら学び 学位を取得!

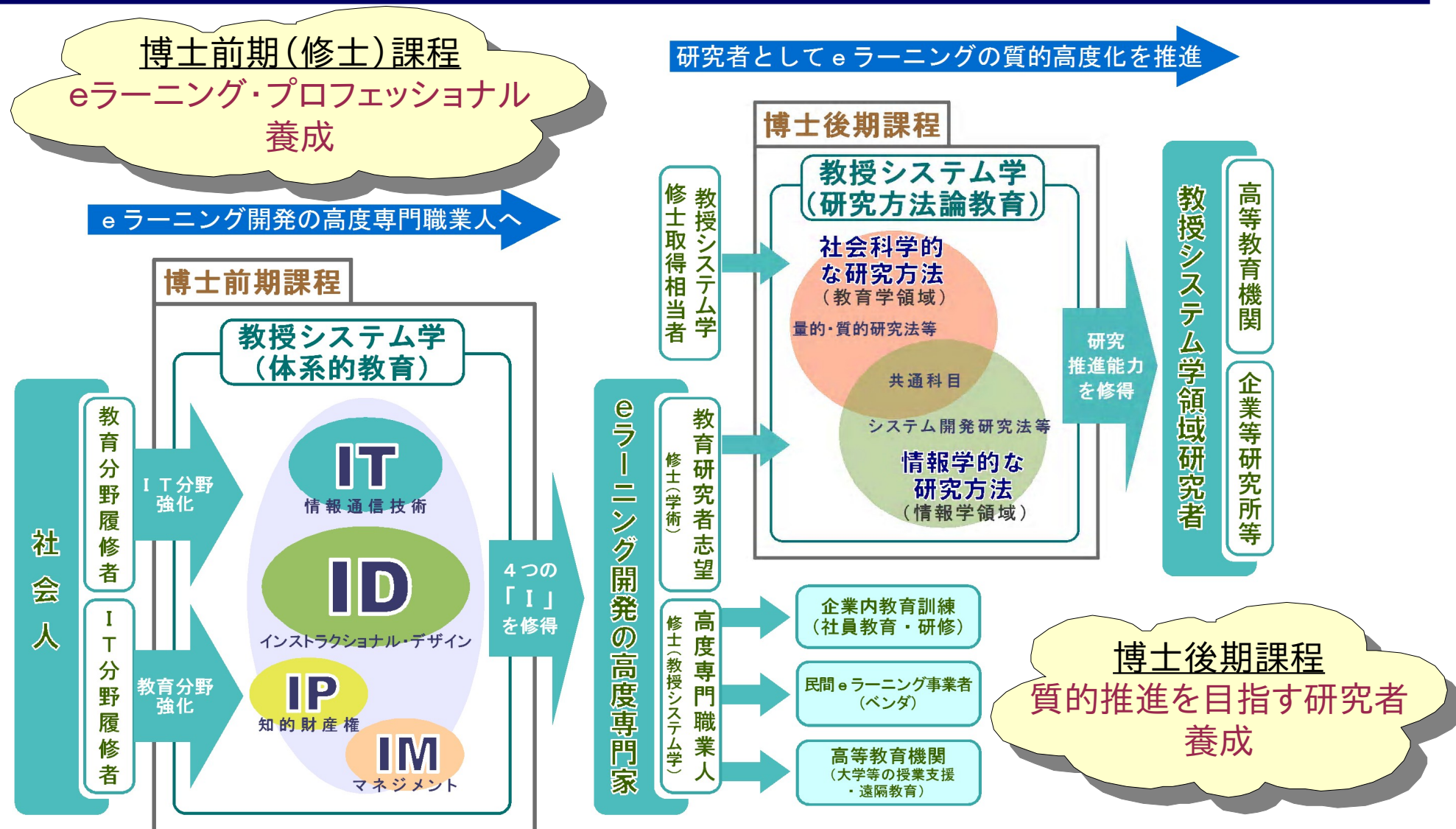


地方大学が全国区の社会人大学院を開設できるのもeラーニングならでは!

教授システム学専攻における 人材養成



Kumamoto University



修了者像に基づく課程設計 — 出口からの質保証 —



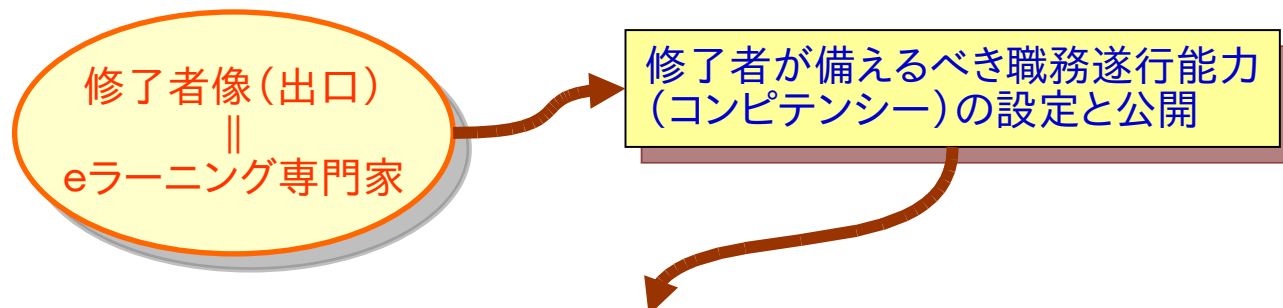
Kumamoto University

- コンピテンシーリストによる修了者像(人材養成目的)

- 人材養成目的に即した体系的カリキュラム編成

– コンピテンシーと直結して授業設計

– 各科目の**先修要件**(前提科目の単位取得)を設定



コンピテンシーを体系的に具体化したカリキュラム(履修モデル)

1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
基盤形成	展開	応用・実践	
eラーニング概論 ネットワーク上の知的財産権及び私権 インストラクショナル・デザインⅠ 基盤的教育論 情報リテラシー教育におけるeラーニング	遠隔教育実践論 学習支援情報通信システム論 eラーニング実践演習Ⅰ インストラクショナル・デザインⅡ 教育ビジネス経営論 特別研究Ⅰ	eラーニング実践演習Ⅱ 特別研究Ⅱ eラーニングコンサルティング論 高度情報通信技術の教育利用	eラーニング政策論 外国語教育におけるeラーニング

必修 選択
→ 前提 ■ 相乗

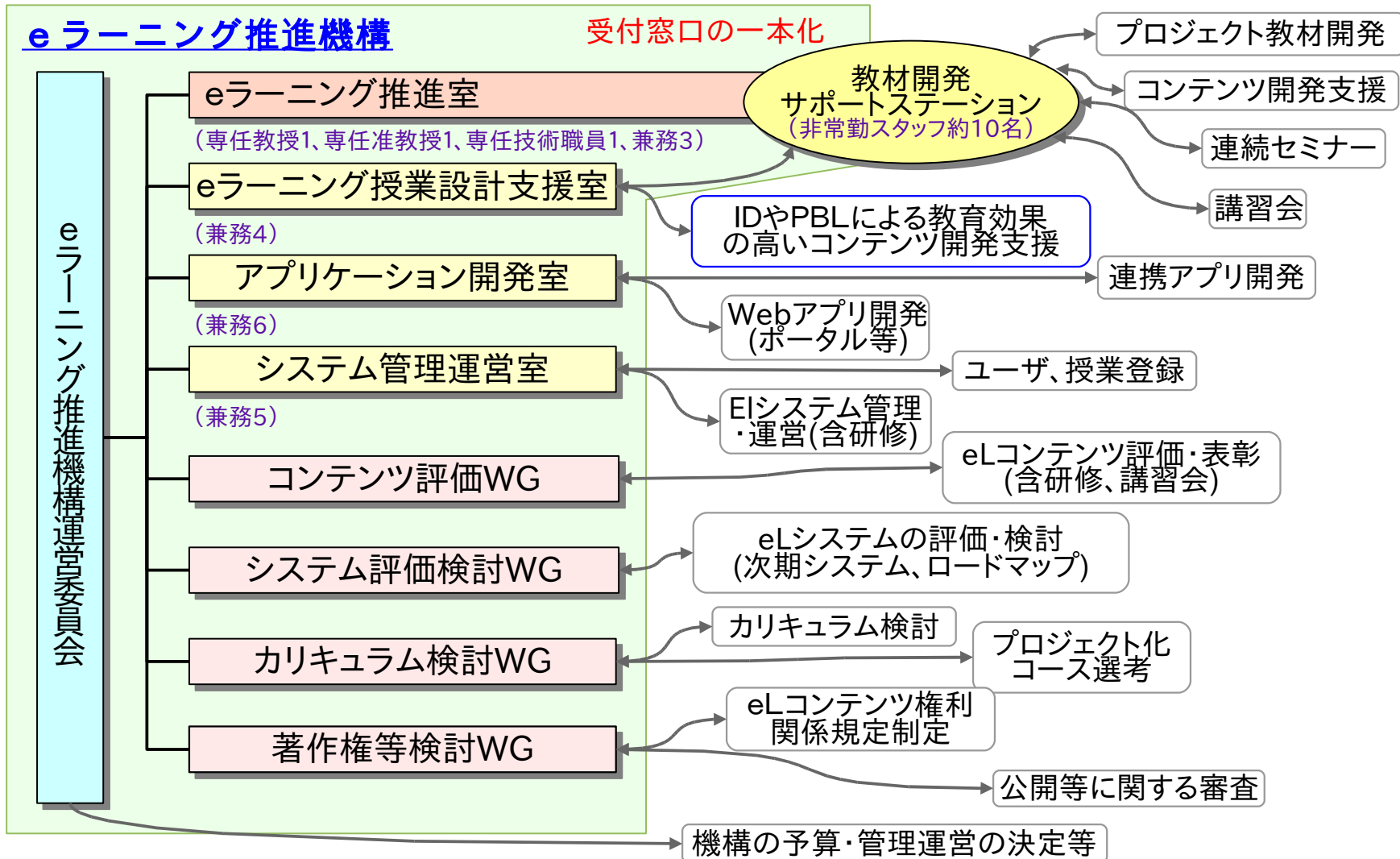
※選択科目は、17科目中の一部をモデルとして掲示

eラーニングサポート組織

2007年4月:「熊本大学eラーニング推進機構」



Kumamoto University

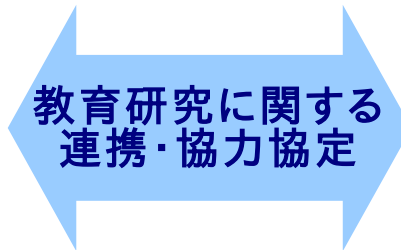


メディア教育開発センター (NIME)

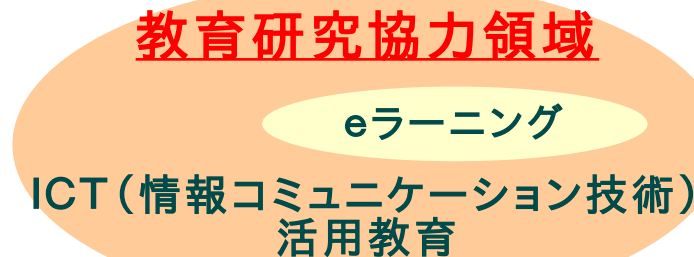
2007年7月熊本大学はNIMEと包括的連携協定締結



Kumamoto University



独立行政法人
メディア教育開発センター
National Institute of Multimedia
Education



その他学部・研究科等
学部・研究科等連携の促進

eラーニング推進機構
連携・協力の総合窓口
全学的eラーニング推進
著作権、標準化 (LOM、SCORM等)、リポジトリ等に関し連携

COE (パルスパワー)
世界トップレベルの若手研究

教授システム学専攻
eラーニング専門家養成
NIME客員教員による授業ID等、eラーニングに関する研究協力・開発協力等

総合情報基盤センター
システム、SSO、ポータル等連携

特色GP・現代GP等
ICT活用関連GPへの取組

研究会・委員会
NIME主催研究会、委員会等協力、共同開催、開催場所連携

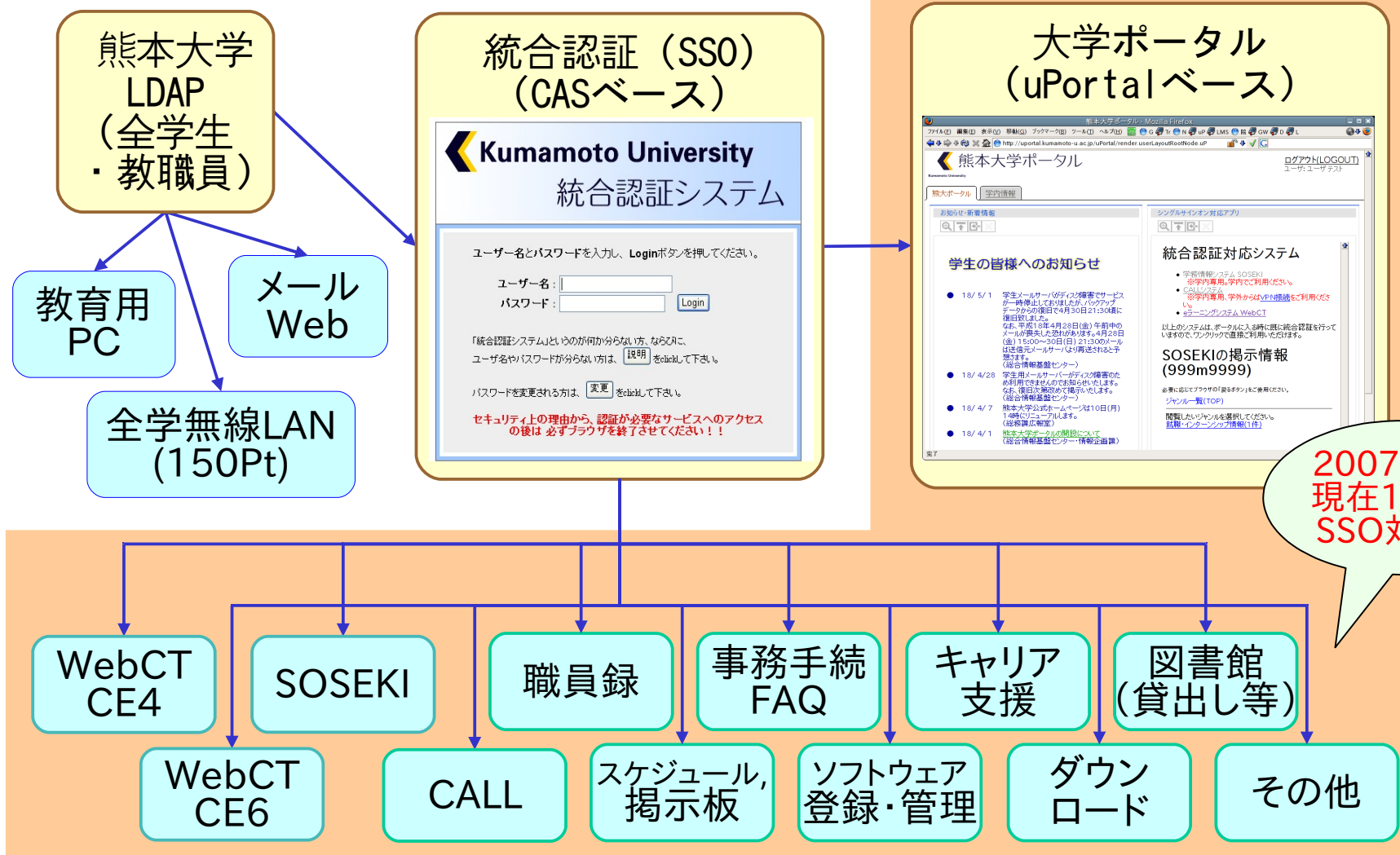
研究協力の推進
研究協力プロジェクトのテーマ設定、推進
学会等の共同発表

研修・国際会議
各種研修、国際会議等協力、共同開催 (ITHET等実績)

熊本大学ポータル (統合認証SSO、ポータル 2006年4月より)



Kumamoto University



2007年4月
現在12以上
SSO対応済

Portlet, Servlet, iframe, proxy, 別window等で実装

教授システム学専攻ポータル (遠隔eラーニング)



Kumamoto University

CASベース
統合認証

シングル
サインオン

uPortalベース
熊大ポータル

LMS
WebCT CE6

専攻ポータル

各授業ページ

熊本大学ポータル - Microsoft Internet Explorer

熊本大学ポータル

ようこそ熊本大学ポータルへ / Welcome to Kumamoto University's Portal

Kumamoto University
統合認証システム

ユーザー名とパスワードを入力し、Loginボタンを押してください。

ユーザー名:

パスワード:

「統合認証システム」というのが何から分からない方、ならびに、ユーザー名やパスワードが分からない方は、[説明](#) をクリックして下さい。

パスワードを変更される方は、[変更](#) をクリックして下さい。

セキュリティ上の理由から、認証が必要なサービスへのアクセスの際は必ずブラウザを終了させてください!!

ページが表示されました

熊本大学ポータル - Microsoft Internet Explorer

熊本大学ポータル

教授システム学専攻ポータル

熊本大学大学院社会文化科学研究科

ログアウト (LOGOUT)
ユーザ: 松枝 龍二

進捗状況 [プランニング](#) [ポートフォリオ](#) [FAQ](#) [コミュニティ](#) [資料/リンク](#) [熊大ポータル](#) [学内情報](#)

教授システム学学習進捗状況

新着情報 (詳細)

2006.05.17 ポートフォリオで各科目の課程合格状況が見れるようになりました!! [new](#)

2006.05.02 ゴールデンウィーク中(5/3~5/7)の進捗状況の表示について

2006年前期受講科目 2006年7月22日 16:10:01現在 [MyWebCTへ](#)

科目名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
eラーニング概論	タスク	pass	pass	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中	交付中
課題	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
インストラクショナルデザイン	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
課題	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
ネットワーク上の知的財産権及び私権	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
課題	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
情報リテラシー教育におけるeラーニング	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
課題	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
eラーニング	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
課題	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass

追加: 交付前 交付中 取消中 合格

提出要件: 提出日: 2006年7月22日 月~金曜日の13時までに反映されます。

熊本大学ポータル - Microsoft Internet Explorer

熊本大学ポータル

教授システム学専攻ポータル

熊本大学大学院社会文化科学研究科

ログアウト (LOGOUT)
ユーザ: 松枝 龍二

現在の場所: コースコンテンツホーム

eラーニング概論

担当教員: 鈴木実明 (kousuki@kumamoto-u.ac.jp)

開講年次: 1年前期 (単位数 2)

概要: eラーニングを教育に導入するための基礎的科目。任意のeラーニング事例を取り上げ、指定された分析の視点から事例の分析・理解の改善点を提案できるようにすることをめざす科目。学習心理学、認知科学、成人学習理論などの知識や、社会人教育・高等教育におけるeラーニングを実現するために必要な基礎知識。

【お知らせ】 - 「課題1」の採点結果(PDF)を、「課題2」(1ブロック)に掲載しています。

1 ブロック
eラーニング体験報告 第1~2回
課題締切 2006.5.8

2 ブロック
eラーニング基礎的学習 第3~14回
課題締切 2006.7.31

3 ブロック
eラーニング分析事例作成 第15回
仮提出締切 2006.8.7
相互評価締切 2006.8.14
課題締切 2006.8.21

下記の課題のすべてに6割以上得点することが単位取得の最低条件です。

【課題1】eラーニング体験報告書 (8点)
自分がかつてまで学習者として体験したeラーニングについて1つ取り上げ、その概要と印象を報告する。アップロードした報告書について相互コメントをつける。
(第1回)しおまへの感想提示板、第3~14回)意見・ポート評価用提示板への新着書き込み、及び相互コメント)

【課題2】テキスト読解(52点:4点×13問分) (この課題は6回のタスクに相当します)
テキストの各章末問題への回答はしおまへの感想書き込みを提示板へ書き込み、受講生相互の書き込みを参考にしながら回答する。
(第1回)しおまへの感想提示板、第3~14回)意見・ポート評価用提示板への新着書き込み、及び相互コメント)

【課題3】eラーニング事例分析書(40点)
本講義で取り上げた各章のいずれかに選別してeラーニング事例を用いるものについて、具体的に分かり易く述べてあること、分析の視点から事例の分析・理解の改善点を提案できること、取り上げたeラーニング事例改善の提案が2つ以上の視点について書かれ、改善提案の有効性と実現可能性が高いと判断されること。参考文献(テキストの該当箇所を含む)が明記されていること。
採点分析書としての相互コメントをつけること。
(第15回)課題3採点提示板)及び課題3の提出)

学習進捗状況確認 (各種学習支援機能中)

- 15回のタスクと数回の課題について、締切、提出・採点状況等のチェック
- 科目/タスク/課題ページヘショートカット

教授システム学学習進捗状況

学習進捗状況 (科目を超えた進捗状況、ショートカット)

2006年前期受講科目 2006年7月24日 10:33:04現在 MyWebCTへ

科目名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
eラーニング概論	タスク	pass	pass	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中	受付中
	課題	追加中														
インストラクショナル・デザイン I	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
	課題															追加中
ネットワーク上の知的財産権及び私権	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	受付中
	課題															追加中
情報リテラシー教育におけるeラーニング	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
	課題															pass
基礎的教育論	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	追加中	超過	超過	受付中	受付中
	課題															pass
オリエンテーション	タスク	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass	pass
	課題															

○ : 受付前
○ : 受け切り1週間前

教授システム学専攻ポータル
熊大ポータル上にCAS, WebCT CE4/6と連携し、
portlet, servlet, jsp, JavaScript, iframe 等で実装

コミュニティ → 改訂 (学生・教員紹介、掲示板)

WebCT コミュニティ掲示板 (準備中)

教員紹介

鈴木 克明

専任教員

鈴木 克明 北村 士朗 入口 紀男 大森 不二雄
中野 裕司 宇佐川 繁 喜多 龍博 石田 雅裕
江川 良裕 根本 淳子 高橋 幸 松葉 龍一

学生

再生中: 298 x ビット/秒 00:08 / 00:28

必修科目の単位を取得することで身につくコンピテンシー

1. 教育・研修の現状を分析し、教授システム学の基礎的知識・課題を抽出できる。
2. さまざまな分野・領域におけるさまざまな形のeラーニング成功事例や失敗事例を紹介・解説できる。
3. コース開発計画書を作成し、ステークホルダごとの着眼点に即した説得力ある提案を行うことができる。
4. LMSなどの機能を活かして効果・効率・魅力を兼ね備えた学習コンテンツが設計できる。
5. Webブラウザ上で実行可能なプログラミング言語による動的な教材のプロトタイプが開発できる。
6. 開発チームのリーダーとして、コース開発プロジェクトを遂行できる。
7. 実施したプロジェクトや開発したコースを評価し、改善のための知見をまとめることができる。
8. 人事戦略やマーケットニーズに基づいて教育コンテンツのビジネス戦略を提案できる。

ポートフォリオ → コンピテンシー (コンピテンシー充足状況)

e-概論 ID-I 教育ビ 遠隔教 リテラシー
e-概論 ID-II 遠隔教 職業人
ID-I ID-II 演習 I 職業人
ID-II 教育ビ 演習 II コンサル
ID-I 学習支 演習 I 演習 I リテラシー
学習支 学習支 演習 I 演習 I 外国語
学習支 基礎情 演習 I
基礎情 演習 II
演習 II
ID-I ID-II 演習 I 演習 II 外国語
ID-I 演習 I
教育ビ 演習 I
教育ビ 職業人 職業人
知的財 知的財 演習 I
知的財
基礎教 研究 II
研究 I
研究 II 研究 II
基礎教 研究 II
研究 I 教育心

履修科目プランニング → 改訂 (科目体系と相互関係)

必修科目 (赤枠) : 単位を取得している科目 (特なし) : 履修中の科目

選 : 選択科目 (この時期の履修を推奨)

シラバ : 表示されるシラバ

2006年度版まで

1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
★ eラーニング概論 必	★ インストラクショナルデザイン II 必	情報技術教育方法論 選	ネットワークセキュリティ論 選
★ インストラクショナルデザイン I 必	教育心理学 選	高度情報通信技術の教育利用 選	コンテンツ標準化論 選
基礎的教育論 選	学習支援情報通信システム論 必	ネットワークプログラミング論 選	eラーニング政策論 選
基礎的情報地理論 選	教育ビジネス経営論 必	eラーニングコンサルティング論 選	情報ビジネス経営論 選
ネットワーク上の知的財産権及び私権 必	遠隔教育実践論 必	ナレッジマネジメント 選	特別研究 II 必
情報リテラシー教育におけるeラーニング 選	経営学特論 選	eラーニング実践演習 II 必	外国語教育におけるeラーニング 選
	eラーニング実践演習 I 必	特別研究 I 必	
	特別研究 I 必	高等教育におけるeラーニング 選	
	職業人教育訓練におけるeラーニング 選		

合計: 6 単位

Check!! ↑↑ ※念のため確認

CASによるWebCTとMoodleの連携 実習用にMoodleを活用



Kumamoto University

WebCT - Mozilla Firefox
https://webct.kumamoto-u.ac.jp/webct/cobaltMainFrame.dowebct

WebCT Campus Edition™
2006年度後期 - 学習支援情報通信システム論

目次:
2.LMS(2) Learning Management System (LMS)の概要と学習者としてのLMS
1. 第2回 概要
2. 講義と実習
2.1. LMSの概要
2.2. 実習
3. タスク2(小テスト)

現在の場所: コースコンテンツホーム, [1] LMSについて, 2.LMS(2) LMS, 講義と実習, 実習: 学習者としてのLMS

学習支援情報通信システム論 (第2回実習)

実習: 学習者としてのLMS

学習支援情報通信システム論では実習用LMSとして、Moodleを用い、実際にMoodleを操作しながら学習を深めていきます。
ある程度経験のある方は、WebCTのタスク2(小テスト)の問題を全てする。

Moodleについて

Moodleは、Modular Object-Oriented Dynamic Learning Environmentを中心に開発が進められ、GPL(General Public License)[2]に基づいたテキストへの対応が吉田光宏氏[3]を中心に2002年11月より開始されました。

実習用Moodle

実習用Moodleは、以下のURIです。下の「ログイン」をクリックすると、実習用Moodleに自動ログインします。そうでない場合は、「セキュアコネクション・アクセス」をクリックし、専攻ポータルから来た場合は、専攻ポータルのID、パスワードを入力してください。なお、ブラウザ終了までMoodleはログアウトしないため、他のユーザが使う可能性がある場合はブラウザを一旦終了してください。

<http://www.st.gsis.kumamoto-u.ac.jp/lis/modlis/>

実習用Moodleの、トップページから、「Moodleを学習者として使ってみるためのコース」へ入り、まず、「ニュースフォーラム」の例(WebCTのディスカッション相当)で、一言、足跡を残してからはじめてください。

完了

完了

コース: Moodleを学習者として使ってみるためのコース - Mozilla Firefox
http://www.st.gsis.kumamoto-u.ac.jp/lis/modlis/course/view.php?id=i

Moodleを学習者として使ってみるためのコース
あなたは テストユーザ 教授システム としてログインしています。(ログアウト)

lis » AsLearner

最新ニュース

09月 26日 10:08
中野 裕司
足跡を残してください 詳細...
過去のトピック...

トピックの概要

このコースは、Moodleを学習者として利用してみるためのコースです。以下にMoodleがデフォルトで用意しているモジュールの殆どを挙げていますので、全て一度は体験してください。
WebCT上のブロック1の第2回をよく読んでから行ってください。WebCT上の小テストの中には、この実習中に答えが隠されているものもあります。小テストの問題を確認してから取り組むのもよいでしょう。

「ニュースフォーラム」の例

1 各種リソースの試用

- 「テキストページ」の例
- 「ウェブページ」の例
- 「ファイルまたはウェブサイトにリンク」の例
- 「ディレクトリの表示」の例
- 「IMS学習パッケージの配置」の例

-----こんな風に単なるラベルも使えます。-----

2 各種活動の試用

- 「SCORM」の例
- 「Wiki」の例1

完了

webct.kumamoto-u.ac.jp

CASによるWebCTとWebApp連携 ActionScript, Java実習環境



Kumamoto University

Firefox browser window showing the ActionScript (Flash) online practice environment. The page title is "ActionScript (Flash) のオンライン実習". The URL is <https://wa01.cc.kumamoto-u.ac.jp/ojple/ExFlash>. The page content includes a course title "サブコース: Flash演習", a user ID "ユーザID: 52449648", and a user name "ユーザ名: 中野 裕司". There is a "Flash 提出用" dropdown menu and a "ソースコード" section with the following code:

```
/**
 * @author nakano@cc.kumamoto-u.ac.jp
 */
class Test2b {
    function Test2b(scope:MovieClip) {
        // 説明文
        scope.createTextField("exp", 1, 10, 20, 330, 60);
        scope.exp.multiline = true;
        scope.exp.wordWrap = true;
        scope.exp.text = "開始ボタンを押して現れる2つの数の和を5秒以内に答えてください。全部で10問ありますので慌てないで答えてください。";
        // 文字書式
        var fmt:TextFormat = new TextFormat();
        fmt.align = "right";
        fmt.size = 30;
        //問題文のボックス
    }
}
```

Below the code is the "実行結果" section, which shows a "開始" button and a "解答欄" with the text "A + B =".

Firefox browser window showing the WebCT interface. The page title is "WebCT - Mozilla Firefox". The URL is <https://webct.kumamoto-u.ac.jp/webct/cobaltMainFrame.dowebct>. The page content includes a course title "サブコース: Java Applet演習", a user ID "ユーザID: 52449648", and a user name "ユーザ名: 中野 裕司". There is a "Java Applet 練習用3" dropdown menu and a "ソースコード" section with the following code:

```
/**
 * Java Applet サンプルプログラム
 * @author nakano@cc.kumamoto-u.ac.jp
 * @version 0.1 2006-12-12
 */
import java.awt.*;
import javax.swing.*;

public class JAppletExample2 extends JApplet implements Runnable {
    private JPanel jContentPane = null; // 土台
    private JButton jButton = null; // 開始ボタン
    private JLabel jLabel1 = null; // 説明と開始ボタンの土台
    private JLabel jLabel = null; // 式の表示
    private JTextField jTextField = null; // 回答入力
    private MyPanel jPanel = null; // 得点履歴表示用パネル
    private Thread clkThread = null; // スレッド
}

// アプレット「JAppletExample2」の実行結果
zipファイル(html,ソース,class)

開始ボタンを押して現れる2つの数の和を5秒以内に答えてください。全部で10問ありますので慌てないで答えてください。
開始
A + B = 解答欄
```

A red arrow points from the URL in the WebCT window to the URL in the ActionScript window, with the text "CASによる直移動" overlaid.

Firefox browser window showing the Java Applet online practice environment. The page title is "Javaアプレットのオンライン実習". The URL is <https://wa01.cc.kumamoto-u.ac.jp/ojple/ExJavaApplet>. The page content includes a course title "サブコース: Java Applet演習", a user ID "ユーザID: 52449648", and a user name "ユーザ名: 中野 裕司". There is a "Java Applet 練習用3" dropdown menu and a "ソースコード" section with the following code:

```
/**
 * Java Applet サンプルプログラム
 * @author nakano@cc.kumamoto-u.ac.jp
 * @version 0.1 2006-12-12
 */
import java.awt.*;
import javax.swing.*;

public class JAppletExample2 extends JApplet implements Runnable {
    private JPanel jContentPane = null; // 土台
    private JButton jButton = null; // 開始ボタン
    private JLabel jLabel1 = null; // 説明と開始ボタンの土台
    private JLabel jLabel = null; // 式の表示
    private JTextField jTextField = null; // 回答入力
    private MyPanel jPanel = null; // 得点履歴表示用パネル
    private Thread clkThread = null; // スレッド
}

// アプレット「JAppletExample2」の実行結果
zipファイル(html,ソース,class)

開始ボタンを押して現れる2つの数の和を5秒以内に答えてください。全部で10問ありますので慌てないで答えてください。
開始
A + B = 解答欄
```

教授システム学専攻大学院GP 「IT時代の教育イノベーター育成プログラム」



Kumamoto University

- 趣旨： 国際・産学連携eラーニングによる教育イノベーション
 - 最先端の教育システムを活用し、教育の実質化を更に推進
 - 国際性や実務経験豊かな本専攻教員組織を活用
 - 空間的・時間的制約を取り払い、国境を超え、大学・企業等の境界を超えるeラーニングの特色を活かした先端的教育の研究開発
- グローバル化する知識社会の教育イノベーションへの貢献を目指した新たな4つの取組
 - 1) 国際産学共同開発による「ストーリー型カリキュラム」
 - 2) 国際連携による「eポートフォリオ」活用教育改善システム
 - 3) 外国大学との戦略的連携による国際遠隔共同授業
 - 4) 高等教育・企業内教育連携による「学びと仕事の融合学習」

専攻ポータル: ポートフォリオ → コンピテンシー



Kumamoto University

◆ コア ◆
必修科目の単位を取得することで身につくコンピテンシー

科目内の学習課題

1. 教育・研修の現状を分析し、教授システム学の基礎的知見に照らし合わせて課題を抽出できる。	● 概論	ID-I	基盤教	基盤教	遠隔教	情報技	教育心	リテラシー
2. さまざまな分野・領域におけるさまざまな形のeラーニング成功事例や失敗事例を紹介・解説できる。	● 概論	ID-II	基盤教	遠隔教	演習I	情報技	教育心	外国語
3. コース開発計画書を作成し、ステークホルダごとの着眼点に即した説得力ある提案を行うことができる。	● 概論	ID-I	教育ビ	遠隔教	リテラシー			
4. LMSなどの機能を活用し、本業に備えた学習計画を立てることができる。	● 概論	ID-II	遠隔教	職業人				
5. Webブラウザ上で開発できる。	ID-I	ID-II	演習I	職業人				
6. 開発チームの	ID-I							
7. 実施したプロジェクトが								
8. 人								
9.								
10. 教								
11. 実践から得られた								
12. 教授システム学専攻の同窓生と								

- × 個々の成果物までは参照できない
- × 教授システムポータル内のみでデータ連携し、他システム等と未連携
- × FD・自己評価、自己アピール、修了後のキャリア支援等種々の可能性

コンピテンシー修得状況

確認機能(専攻ポータル)

必修科目(コア)、選択科目(オプション)全てについて

- 各科目の課題とコンピテンシーとの関係(各々のアイコンが1つの課題に対応)
- どれだけ修得(アイコン反転)し、あとどの位で達成できるかを視覚化

国際連携によるeポートフォリオ活用教育改善システム概要

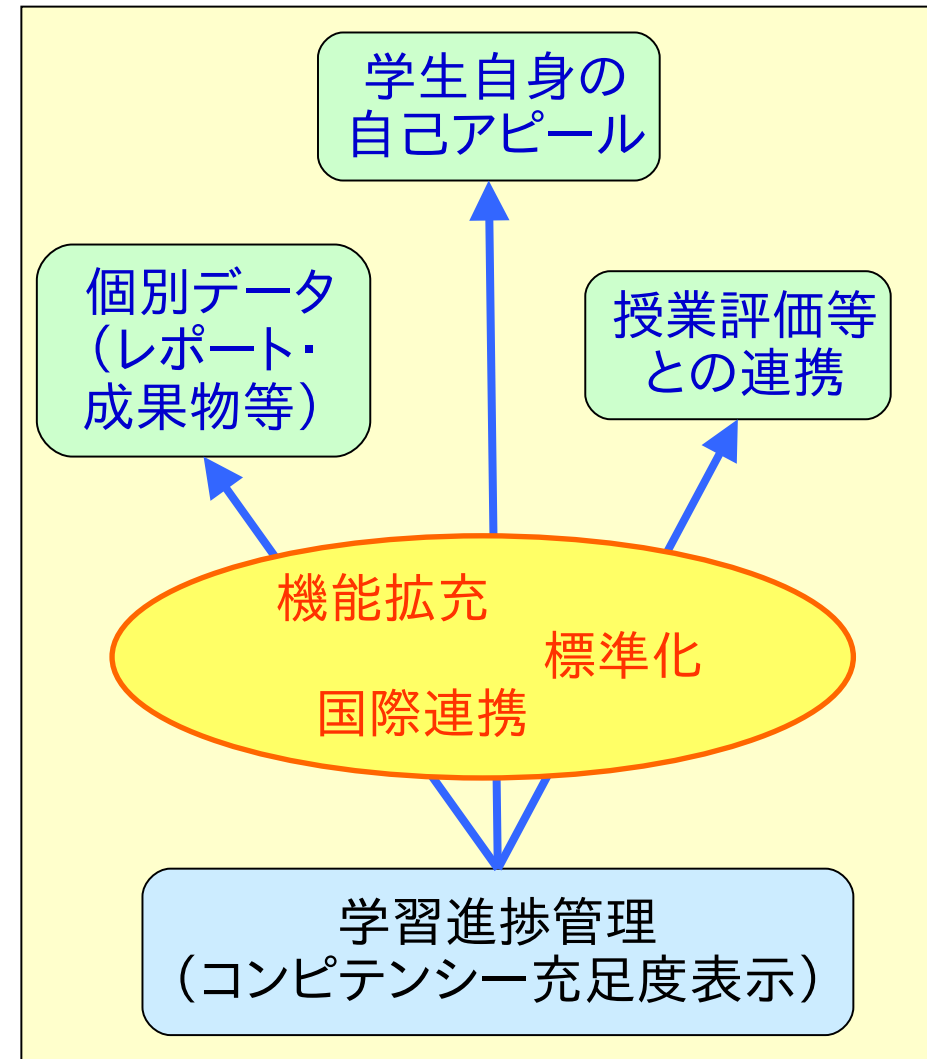


Kumamoto University

□ 開発・実現済みの学修進捗管理機能をベースに拡充

- 学修成果物を電子的に蓄積・管理
- 個別データ(レポート・成果物等)とリンク
- FD・自己評価と進捗管理システムを統合
- 国際共同事業「Sakaiプロジェクト」等と連携 ⇒ 標準化

□ 他大学等が応用可能な形で成果を公開



eポートフォリオ研究会

2007年12月20日(木)13:00-17:30



Kumamoto University

- 13:05-14:00
本学におけるeポートフォリオ導入計画の紹介
 - 中野 裕司「IT時代の教育イノベーター育成プログラム」(H19年度GP)
 - 塚本 光夫「el ころろ学習プログラムの開発」(H18年度GP)
 - 山尾 敏孝「工学教育から発信する大学教育の質保証」(H18年度GP)
 - 高橋 幸「CALLにおけるeポートフォリオの活用」
- 14:00-15:00
小川 賀代 先生
「日本女子大におけるeポートフォリオの実践的取り組み」
- 15:10-16:10
小村 道昭 先生
「日本女子大学のeポートフォリオシステム構築とOSP」
- 16:20-17:30 勉強会、質疑、応答

eポートフォリオ導入検討



Kumamoto University

- 全学的に歩調を合わせながら進める
 - 学内に多くのニーズと数ヶ所での取り組みを既に開始
 - Sakai, OSPI は有力候補
(Moodle, Mahara 等も検討、標準化があればよりよい)
- 教授システム学専攻
 - ストーリー型カリキュラム導入に伴い、
学習ポートフォリオの設計と導入決定(1月頃)
 - 実装方法を検討(CMS, SNS等も検討)
 - Sakaiで実装、3月利用開始(ただし、OSPIは不使用)
 - ※ いくつかのWebアプリ付きuPortalとして有用(flexible)

専攻Sakaiの動作環境



Kumamoto University

- ハードウェア
 - DELL PowerEdge SC1435
(Opteron 2.4Gx2, 4GB, 250GB SATA RAID1)
- ソフトウェア
 - OS: CentOS release 5 (Final)
 - RDB: MySQL 5.0.27
 - JDK: 1.5.0_14-b03
 - Maven: 1.0.2
 - Tomcat: apache-tomcat-5.5.23
 - Sakai: svn 2-4-x

専攻Sakaiにこれまでに行った 主な設定・修正



Kumamoto University

- CASの設定
- 学期登録 (DB直接)
- Bloggerの日本語文字化け対策
- Bloggerにコース所有者以外書き込めないように
- デフォルトskinを変更
- Logoutボタンを消す
- xlogin のcss修正
- Wiki「全ヘルプ」の修正
- Aliasesの修正

教授システム学ポータル (2008年度博士前期入学者用)



Kumamoto University

熊本大学ポータル - Mozilla Firefox

教授システム学専攻ポータル
熊本大学大学院社会文化科学研究科

ログアウト(LOGOUT)
ユーザ: 夏目 漱石

ホーム 進捗状況 プランニング コンピテンシー FAQ コミュニティ 資料/リンク 熊大ポータル 学内情報

ホーム

新着情報 (詳細)

2008/03/07 WebCT緊急メンテナンスのお知らせ **NEW**

2008/03/04 VPNダウンロードのページを更新しました。

学習ポートフォリオへ

週	日時	内容	関連科目
0週目	3月1日(土) - 4月11日(金)	オリエンテーション科目 (学習ポートフォリオの作成) (受講できます!)	
一	4月12日(土)	オリエンテーションガイダンス入科式	
1週目	4月14日(月) - 4月20日(日)	eラーニングコンテンツの評価	eラーニング概論
2週目	4月21日(月) - 4月27日(日)	eラーニングコンテンツの評価 (システム分析)	eラーニング概論
3週目 (2週間)	4月28日(月) - 5月4日(日) 5月5日(月) - 5月11日(日)	eラーニングコンテンツの評価 (コース分析)	eラーニング概論
4週目	5月12日(月) - 5月18日(日)	コンテンツ提案書作成	インストラクショナル・デザイン I
5週目	5月19日(月) - 5月25日(日)	著作権問題に関する検討	ネットワーク上の知的財産権及び私権
6週目	5月26日(月) - 6月1日(日)	教材パッケージの作成 I	インストラクショナル・デザイン I

完了

学習ポートフォリオ
(Sakai 2.4)

教授システム学
ポータル
(uPortal)

オリエンテーション
科目
(WebCT CE6)

オリエンテーション科目 (WebCT CE6)



Kumamoto University

- **ブロック1**
ようこそ!熊本大学大学院社会文化
科学研究科教授システム学専攻へ
第1回 入学にあたっての心構え
第2回 ストーリー型カリキュラムと
は?そしてなぜ?
- **ブロック2**
学ぶ環境を整備しよう!
第3回 システム環境設定
第4回 3種類の学習環境
- **ブロック3**
ポートフォリオの作成
第5回 ゴールステートメントを書こう
第6回 リフレクションペーパーの作成
第7回 自己紹介ページの作成-基
盤的情報処理論修了を目指
して-
第8回 終了宣言!
(オプション)CVを作る

Blackboard 学習システム - Mozilla Firefox

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)

Kumamoto University My Blackboard アクセシビリティ ヘルプ ログアウト

2008年度前期 - オリエンテーション科目 A

現在の場所: ホームページ > ポートフォリオの作成

オリエンテーション科目A

Graduate School of Instructional Systems Orientation

ブロック 3

ポートフォリオの作成

このブロックでは、学習ポートフォリオの作成を行います。ポートフォリオとは何か、どのように作るのかをサンプルを使って確認した後、今までの「学び」に関するリフレクションや自分のゴールについて考え、その情報を自分のポートフォリオへ更新します。

ここでは、

- ・ 基盤的情報処理論、基盤的教育論の履修免除を申請するかどうかを決める
- ・ 取得資格を含めた履修計画を立てる
- ・ 学習ポートフォリオの更新ができるようになる

ことを目指し、学習ポートフォリオには以下の内容を作成します。

- ゴールステートメント
- リフレクションペーパー
- 自己紹介ページ
- CV (オプション)

第5回 ゴールステートメントを書こう

第6回 リフレクションペーパーの作成
リフレクションペーパー提出締切日: 2008.4.2 AM8:00
相互コメント締切日: 2008.4.7 AM8:00

第7回 自己紹介ページの作成-基盤的情報処理論修了を目指して-

第8回 終了宣言! - (オプション) CVを作る

完了

webct.kumamoto-u.ac.jp

学習ポートフォリオ (初期画面)



Kumamoto University

The screenshot shows the initial screen of the Learning Portfolio in Mozilla Firefox. The browser title is "GSIS Learning Portfolio : gsis0100 : ホーム - Mozilla Firefox". The page header includes "教授システム学専攻 学習ポートフォリオ" and "マイ・ワークスペース | gsis0100". A navigation menu contains links for "ホーム", "ゴールステートメント", "リソース", "リフレクションペーパー", "自己紹介", "サイト情報", and "ヘルプ". Callouts identify "ホームツール" (pointing to the Home link), "リンクツール" (pointing to the Reflection Paper link), and another "リンクツール" (pointing to the Self Introduction link). Below the menu, there are callouts for "シラバスツール" (pointing to the Syllabus link), "リソースツール" (pointing to the Resources link), and "サイト情報ツール" (pointing to the Site Information link). The main content area is titled "(あなたの名前)のポートフォリオ" and includes an "オプション" section with instructions on how to edit the portfolio. The status bar at the bottom shows "完了" and the URL "pf.gsis.kumamoto-u.ac.jp".

学習ポートフォリオ (初級者向けサンプル)



Kumamoto University

GSIS Learning Portfolio : nemoto : ホーム - Mozilla Firefox

教授システム学専攻 学習ポートフォリオ

マイ・ワークスペース | gsis0100 | nemoto |

ホーム | ゴールステートメント | リフレクションペーパー | 自己紹介

根本 淳子 (NEMOTO, Junko) のポートフォリオ

熊本大学 大学院 社会文化科学研究科 教授システム学専攻
根本 淳子です:)

「実学と実践」を常に続けていきたいと考えてます。
どうぞよろしくお願いします。

GSIS Learning Portfolio : nemoto : ゴールステートメント - Mozilla Firefox

教授システム学専攻 学習ポートフォリオ

マイ・ワークスペース | gsis0100 | nemoto |

ホーム | ゴールステートメント | リフレクションペーパー | 自己紹介

シラバス

ゴールステートメント

GSIS Learning Portfolio : nemoto : リフレクションペーパー - Mozilla Firefox

教授システム学専攻 学習ポートフォリオ

マイ・ワークスペース | gsis0100 | nemoto |

ホーム | ゴールステートメント | **リフレクションペーパー** | 自己紹介

リフレクションペーパー

完了

1 / 3 | 60.7

リフレクションペーパー

人は好奇心にかられ、可能性に期待する。
だから、人は学ぶ。

GSIS Learning Portfolio : nemoto : 自己紹介 - Mozilla Firefox

教授システム学専攻 学習ポートフォリオ

マイ・ワークスペース | gsis0100 | nemoto |

ホーム | ゴールステートメント | リフレクションペーパー | 自己紹介

自己紹介

自己紹介 1/1 ページ

Nice to meet you all.

根本 淳子 自己紹介のページ

ーこんな私ですが、どうぞ
よろしくお願いします。

学習ポートフォリオ (上級者向けサンプルの一部)



Kumamoto University

完了

Wiki ツール

ウェブコンテンツ

ホーム ゴールステートメント リソース リフレクションペーパー 自己紹介

リフレクションペーパー

このページには、作成したリフレクションペーパーを掲載しましょう。
受講前の教育に関する自説（考え方、哲学、見方、やり方など）をまとめましょう！

1. [オプション]をクリックして、[URL]を変更することで表示するコンテンツを変えることができます。
[オプション]の編集方法と同じです。
[ホーム]の編集方法と同じです。
2. それではリフレクションペーパーの PDF ファイルを掲載しましょう！まず、[リソース]ページを開いて、作成した PDF ファイルをアップロードしましょう。
3. ファイル名のところで右クリックするとアップロードしたファイルの URL をコピーできます！
firefox の場合は[リンクの URL をコピー]
Internet Expoler は[ショートカットのコピー]と表記されています。

完了

pf.gsis.kumamoto-u.ac.jp

ポートフォリオ相互参照 (コミュニティ)



Kumamoto University

The image shows two overlapping browser windows from Mozilla Firefox. The background window displays the '熊本大学ポータル' (Kumamoto University Portal) for the '教授システム学専攻' (Graduate School of System Science). It features a navigation menu with 'コミュニティ' (Community) highlighted. A red box highlights the '2008年度入学' (2008 Admission) link in the '博士前期課程 (修士)' (Master's Course) section. A yellow arrow points from this link to the foreground window.

The foreground window shows the '2008年度入学 博士課程前期(修士) - Mozilla Firefox' page. The title is '教授システム学専攻 学習ポートフォリオ' (Graduate School of System Science Learning Portfolio). The page content includes a header with 'マイ・ワークスペース' (My Workspace) and navigation links like 'ホーム' (Home), 'ゴールステートメント' (Goal Statement), 'リフレクションペーパー' (Reflection Paper), '自己紹介' (Self-introduction), and 'ヘルプ' (Help). The main content area is titled 'のポートフォリオ' (Portfolio) and contains a welcome message: '熊本大学大学院 社会文化科学研究科 教授システム学専攻 博士前期課程にこの春入学の [redacted] です!' (Welcome to the Master's Course of the Graduate School of System Science, Faculty of Social and Cultural Studies, Kumamoto University for this spring admission [redacted]!). The footer includes 'Powered by Sakai' and copyright information for 2003-2006.

OSPI (Sakai) の例 研究室ゼミ報告



Kumamoto University

Ku Sakai : Nakano Lab. : P:Portfolios - M

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(I) ヘルプ(H)

Kumamoto University

My Workspace | 中野裕司 | 将来構想 | Nakano Lab.

Home Syllabus Schedule Announcements Resources Discussions P:Portfolios
P:Wizards P:Styles P:Reports P:Reports Samio Dropbox Chat Room Wiki En
Section Info Roster Site Info Blogger Evaluations Glossary Mailtool Polls Po

Portfolios

[追加](#) [マイコメント](#) [他のユーザからのコメント](#) [権限](#) [非表示アイテムを削除](#)

11 を表示 (20/22)

[最初](#) [前](#) [次](#) [最後](#)

ポートフォリオを管理

名前	修正日時	テ
研究の進捗状況の報告1213 非表示	2007年12月13日午後06時25分	Fre
研究の進捗状況の報告1213 非表示	2007年12月13日午後03時51分	Fre
進捗報告1213 非表示	2007年12月13日午後04時00分	Fre
進捗報告0110 非表示	2008年01月10日午後02時09分	Fre
研究の進捗状況の報告0110 非表示	2008年01月10日午後02時55分	Fre

完了

Mozilla Firefox

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(I) ヘルプ(H)

研究報告書 2008年1月29日	報告者
報告内容	研究の進捗状況の報告

- 学習内容
前回計算処理のおかしかったHSIへ変換して差分をとるプログラムを改良して、きちんと計算できるようにした。
- 今後の課題
まだ計算が遅いので、早く処理できるプログラムを作成したいと思う。
また、卒業論文も引き続き作成していきたいと思う。

このポートフォリオのコメント:

共有化 コメント: 自分自身 (2008年02月26日午前08時27分) [削除](#) | [プライベートにする](#) | [公開する](#)

詳細情報の追加 - どのような点が惜しかったのを、どう改良し、正しい計算であることをどうやって確かめたか、また、そのために実行速度等どうなったか等、もう少し詳細な情報の提供が望まれます。少なくとも、卒論にはきちんと書いてください。

このポートフォリオについての新しいコメントを追加:

コメントを追加 (必須フィールドには * マークが付いています)

* タイトル:

* コメント:

このコメントを次のユーザに表示:

自分だけ
 所有者と自分
 全員

完了 sman.ielid.kumamoto-u.ac.jp

OSPI (Sakai) の例 Matrices デモ



Kumamoto University

Ku Sakai : ポートフォリオ1_101_001_200702 : P:Matrices - Mozilla Firefox

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(I) ヘルプ(H)

Sakai

My Workspace | 中野裕司 | 将来構想 | ポートフォリオ1_101_001_200702 | - more -

Matrices

[プロパティを修正](#) [一覧に戻る](#)

お知らせ
[ホームページ](#)
[シラバス](#)
[eポートフォリオ研究会](#)
[eラーニング推進機構](#)

マトリクスを修正
 お試し版でもどうぞ
 2007年12月20日 eポートフォリオ研究会で、小村先生のご講演中に作成してみた例です。
 修正するセルをクリックします。

お試し	レベル1	レベル2
コミュニケーション	準備完了	準備完了
ITスキル	準備完了	準備完了

凡例

 準備完了	 完了
 ペンディング	 ロック中

完了

Ku Sakai : ポートフォリオ1_101_001_200702 : P:Matrices - Mozilla Firefox

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(I) ヘルプ(H)

Sakai

My Workspace | 中野裕司 | 将来構想 | ポートフォリオ1_101_001_200702 | - more -

Matrices

[一覧に戻る](#)

マトリクスを管理

お知らせ
[ホームページ](#)
[シラバス](#)
[eポートフォリオ研究会](#)
[eラーニング推進機構](#)

マトリクスを管理
 中野 裕司 [Go]
 初期 中野の読み出し専用マトリクスを表示しています
 表示または修正する場合はセルをクリックします

	UROP Student Matrix	Seminar Reflection	Resume	Pre-Program Survey	Learning Agreement and Evaluation	Fall Reflection	Research Abstract and Evaluation	Winter Reflection	Final Presentation and Evaluation	Post Program Survey	Programmatic Assessment
UROP Student											
9-05 program kick-off											
9-19 research methods											
10-03 becoming a research all star											
10-10 state street development											
10-17 institute for social research											
11-07 communication and grants											
11-28 marine											

完了

まとめ



Kumamoto University

- CAS(SSO)+uPortal でWebアプリケーション連携
 - WebCT, Moodle, Sakai, SOSEKI, original etc.
- Sakai
 - 高いフレキシビリティ
 - 反面、使い難い (カスタマイズ必要) → 技術情報の共有
 - 強力な開発環境 (Portlet, sakai framework, etc.)
 - 反面、解り難い (ある程度のJ2EE経験必要) → 技術研修
 - 高いスケーラビリティとセキュリティ
 - 反面、導入し難い (Java,DB,Tomcat,Maven) → 研修、サービス
- コンテンツに加え、学習活動・履歴の標準化を期待